

地方創生関連交付金事業の 効果検証について

令和6年10月

小城市地方創生総合戦略有識者会議

地方創生関連交付金事業の効果検証

- (1) 温泉・スポーツ等を核とした小城市
“交流人口拡大”施設整備計画
- (2) 高速道路を起点とした観光人口・交流
人口拡大、地域の担い手育成事業

(1) 温泉・スポーツ等を核とした小城市“交流人口拡大”施設整備計画



小城市フットボールセンター



【整備目的】

小城市健康スポーツセンター及び牛津総合公園の周辺を再整備することで、エリア全体の価値向上と機能強化を図り、地域活性化を推進する健康・スポーツの拠点づくりを行う。

【施設概要】

- ロングパイル人工芝サッカーコート
一般用2面（コートサイズ105m×68m）
少年サッカー4面、フットサル8面
- クラブハウス
本部室、選手控室4室、審判室、医務室
- ナイター設備
- 更衣室（アイル内に完備）

【管理運営】

- ◆設置及び管理者：小城市
- ◆指定管理者：アイル・FC管理運営グループ
シンコースポーツ九州株式会社
代表取締役 石崎 健太

※構成団体 シンコースポーツ九州株式会社
大成有楽不動産株式会社
（一社）佐賀県サッカー協会

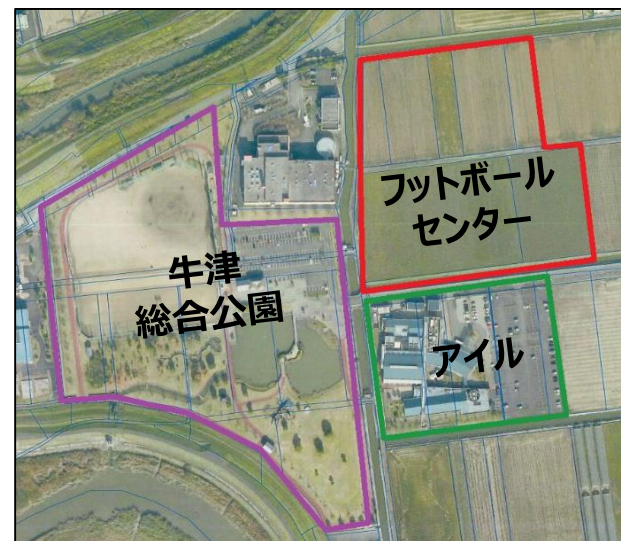
- ◆指定管理期間
令和6年4月1日～令和9年3月31日

■ フットボールセンターの整備

健康スポーツセンター（アイル）と牛津総合公園の隣接地に人工芝のサッカー場の整備を行い、周辺施設を一体的に活用し、日本サッカー協会公認の公式大会などの開催により地域活性化に繋げる。

令和2年度

- 現地測量、基本・実施設計の開始
- 地質調査



令和3年度

■ 基本・実施設計完了

約3haの敷地に長さ105m、幅68mの人工芝のサッカー場2面、照明設備、115台駐車できる駐車場、付帯施設として、トイレ、ミーティングルーム、審判室などを整備。



パース図

令和4年度～令和5年度

■造成工事

盛土工をメインとした造成工事



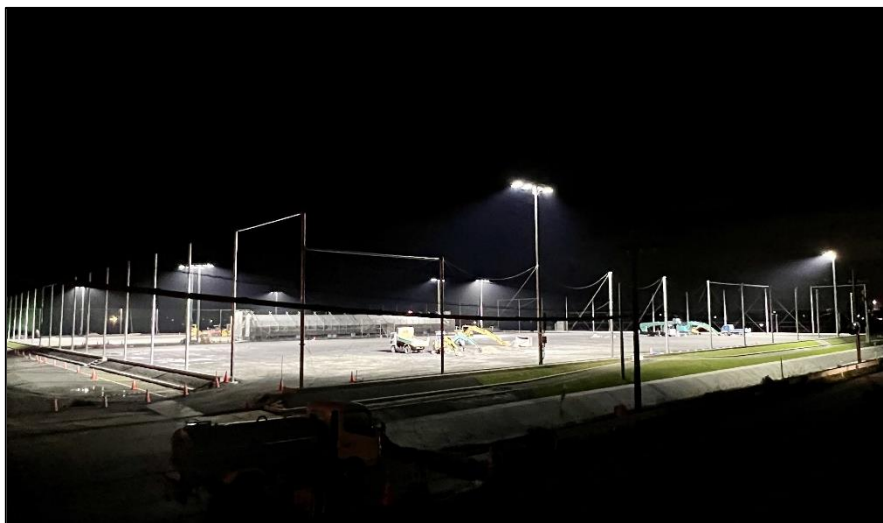
■土木工事

基盤整備、下水道工事及び人工芝敷設



■電気設備工事

ナイター照明、外灯、放送設備

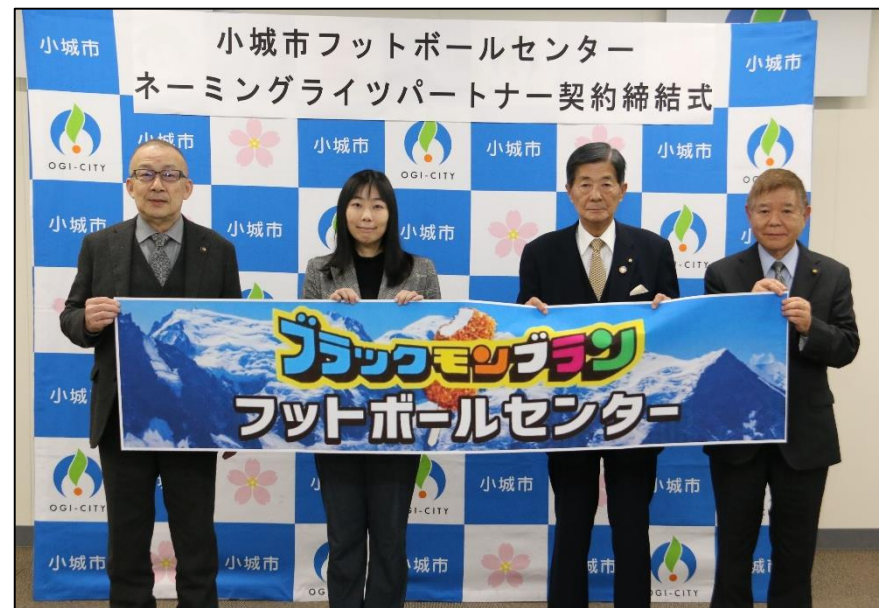


■クラブハウス・トイレ新築工事

本部室、選手控室 4 室、審判室、医務室、トイレ



小城市フットボールセンターは、公共施設などに愛称を命名する権利「ネーミングライツ」を活用し、新たな財源の確保およびネーミングライツパートナーとの協働による施設の魅力向上や地域の活性化を図ることを目的として、竹下製菓株式会社様とネーミングライツパートナー契約を締結し、愛称「ブラックモンブランフットボールセンター」に決定しました。



内容：・式典

- ・テープカット
- ・記念ゴールキック
- ・施設内覧会（入場自由）
- ・サッカーイベント



KPI進捗管理

	R2年度 (R2年4月1日～R3年3月31日)	R3年度 (R3年4月1日～R4年3月31日)	R4年度 (R4年4月1日～R5年3月31日)	R5年度 (R5年4月1日～R6年3月31日)	R6年度 (R6年4月1日～R7年3月31日)
	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目
事業費(千円)	22,000	455,565	652,276	743,033	93,872
うち地方創生拠点整備交付金(千円)	11,000	94,448	304,278	195,788	0
実施内容	・現地測量、基本・実施設計 ・地質調査	・基本・実施設計完了 ・用地買収	・造成工事 ・土木工事 ・電気設備工事 ・クラブハウス、トイレ新築工事 ・更衣室工事	・電気設備工事 ・競技用、施設管理用物品調達 ・オープニングセレモニー(R6.1.6) ・供用開始	・アイル、フットボールセンターの一体的な指定管理 ・案内看板改修工事(国道・市道)

1	サッカー場を整備し、アイルをクラブハウスとして周辺施設と一体的に活用した際の経済効果(百万円)	目標値	56	110	114	466	615
		実績値	31	52	61	98	
2	アイルの市外利用者(万人)	目標値	3.6	6.6	8.3	13.0	16.2
		実績値	1.5	3.3	4.3	5.2	
3	九州大会以上のサッカー大会誘致数(大会)	目標値	0	0	0	10	25
		実績値	0	0	0	2	

KPIの算出 経済効果

※FC:フットボールセンター

◆アイル（温泉・プール利用人数 91,932人）、（FC利用人数 7,852人）								
温泉・プール 市内利用人数 39,523人								
温泉・プール利用料	人数	×	金額	×	日数	=	計	合計
	39,523		600				23,713,800	
温泉・プール 市外利用人数 52,409人								
温泉・プール利用料	人数	×	金額	×	日数	=	計	70,881,900
	52,409		600				31,445,400	
その他(市内の飲食・土産・スーパー等)(30%想定)	人数	×	金額	×	日数	=	計	
	52,409		1,000				15,722,700	
FC利用人数 7,852人								
◇FC利用者のうちアイルを利用者数の算出								
FC利用人数を各事業で按分(①50%、②14%、③26%、④10%)し、そのうち35%を想定								
①佐賀県サッカー協会開催事業	人数	×	金額	×	日数	=	計	1,648,920
	1,374		600				824,460	
②誘致可能な関連事業	人数	×	金額	×	日数	=	計	
	385		600				230,849	
③誘致可能な大会	人数	×	金額	×	日数	=	計	
	715		600				428,719	
④フットサルリーグ	人数	×	金額	×	日数	=	計	
	275		600				164,892	

◆FC(利用人数 7,852人(市内 1,784人、市外 6,068人))								
①佐賀県サッカー協会開催事業・・・7,852人×50%								
会場使用料	人数	×	金額	×	日数	=	計	合計
			12,800		25		320,000	
昼食	人数	×	金額	×	日数	=	計	5,757,510
	3,926		600				2,355,600	
宿泊(2食付 3% 想定)	人数	×	金額	×	日数	=	計	
	118		8,500				1,001,130	
その他(市内の飲食・土産・スーパー等)	3,926	×	金額	×	日数	=	計	
	3,926		500				1,963,000	
懇親会等(参加 1%想定)	人数	×	金額	×	日数	=	計	
	39		3,000				117,780	
②誘致可能な関連事業・・・7,852人×14%								
会場使用料	人数	×	金額	×	日数	=	計	合計
			12,800		50		640,000	
昼食	人数	×	金額	×	日数	=	計	7,398,850
	1,099		600				659,400	
宿泊(2食付50% 想定)	人数	×	金額	×	日数	=	計	
	550		8,500				4,670,750	
その他(市内の飲食・土産・スーパー等)	人数	×	金額	×	日数	=	計	
	1,099		1,000				1,099,000	
懇親会等(参加10 %想定)	人数	×	金額	×	日数	=	計	
	110		3,000				329,700	
③誘致可能な大会・・・7,852人×26%								
会場使用料	人数	×	金額	×	日数	=	計	合計
			12,800		12		153,600	
昼食(50% 想定)	人数	×	金額	×	日数	=	計	11,547,960
	1,021		600				612,600	
宿泊(2食付 50% 想定)	人数	×	金額	×	日数	=	計	
	1,021		8,500				8,678,500	
その他(市内の飲食・土産・スーパー等)	人数	×	金額	×	日数	=	計	
	2,042		1,000				2,042,000	
懇親会等(参加 1%想定)	人数	×	金額	×	日数	=	計	
	20		3,000				61,260	
④フットサルリーグ・・・7,852人×10%							合計	
会場使用料	人数	×	金額	×	日数	=	計	1,116,000
			6,400		37		236,800	
夕食(20% 想定)	人数	×	金額	×	日数	=	計	
	157		600				94,200	
その他(市内の飲食・土産・スーパー等)	人数	×	金額	×	日数	=	計	
	785		1,000				785,000	
							総計	98,351,140

■管理運営

設置及び管理者：小城市
指定管理者：アイル・FC管理運営グループ
（代表企業）シンコースポーツ九州株式会社
※構成団体：シンコースポーツ九州株式会社
大成有楽不動産株式会社
（一社）佐賀県サッカー協会
指定管理期間：令和6年4月1日～令和9年3月31日

■R6利用人数実績

	アイル(プール・浴室)				FC				
	市内	市外	合計	前年比	市内	市外	合計	観客	利用者＋観客
4月	2,433	3,458	5,891	115.7%	598	2,720	3,318	2,194	5,512
5月	2,725	3,698	6,423	114.0%	1,884	3,641	5,505	2,362	7,867
6月	2,858	3,909	6,767	120.9%	1,283	3,757	5,040	1,641	6,681
7月	3,141	4,360	7,501	110.3%	1,071	6,225	7,296	2,294	9,590
8月	5,216	7,440	12,656	98.7%	1,005	7,693	8,698	1,139	9,837
9月	2,358	3,896	6,227	114.4%	1,511	9,096	10,607	3,020	13,627
計	18,731	26,734	45,465	108.6%	7,332	33,132	40,464	12,650	53,114

■小城式観光推進協議会の設立

関係諸団体が協働して取り組む観光振興の方向性を整理した「小城式観光ビジョン」を総合的かつ一体的に推進するため「小城式観光推進協議会」を設立



- (1) リビングラボの手法を用いたビジョンに資する取り組みのアイデア創出、評価検証に関すること
- (2) ビジョンに関する情報発信、プロモーションに関すること
- (3) ビジョンに資する取り組みへの市民参加の支援に関すること
- (4) 前各号に掲げるもののほか、ビジョンの実現と健全な発達を図るために必要な事項

市民との共創による観光振興（小城式観光ビジョン）

「また来たくなるやさしい小城」を実現するために、市民共創での観光振興を進めていきます。小城市では、市民と行政が一体になり協働していくことで、豊かな地域社会の構築を目指す「協働によるまちづくり」を推進しており、これまでに培われてきた市民共創を土台に、リビングラボの手法を用いて来街者目線に立った質の高いサービスを生み出すことを目指します。市民との共創により様々な視点を取り入れて小城の観光振興をさらに発展させていきます。



■リビングラボの開催

市民WS(2021.11.24)
アイデアソン(発散)

- ・ 第1期の振り返り
- ・ 自転車を活用した新しい観光振興事業



第1回（2022.3.3）
アイデアソン(目的の共有・発散)

- ・ 小城式観光ビジョンの共有
- ・ 先進事例の紹介（さいきリング）
- ・ 具体的なイメージを持つ



第2回（2022.3.6）
自転車体験会

- ・ 自転車に乗って小城を周遊



令和4年度

第3回 (2022.5.16) アイデアソン(発散)

第4回 (2022.6.29) アイデアソン (発散)

第5回 (2022.8.7) フィールドワーク

第6回 (2022.8.29) アイデアソン (収束)

・ビジョンの理解を深め、「おもてなし」を来街者に体験してもらうためのアイデア出し

・第3回のアイデアからチームに分かれ、周遊を楽しんでもらうためのアイデア出し

・第4回のアイデアの資源を訪れ、磨き上げに何が必要か考える

・フィールドワークで得た体験や感想からチームごとのアイデアの収束を図る



第7回 (2022.10.14) アイデア合同化

第8回 (2022.11.23) 試走

第9回 (2023.1.23) 検証・改善

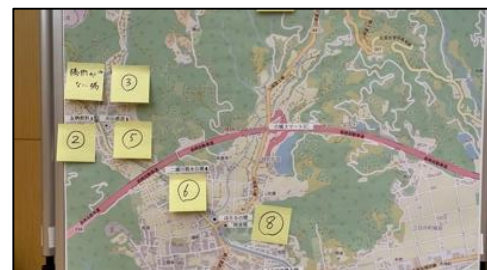
第10回 (2023.3.21) 実証実験

・チームを合同化し、各チームの収束アイデアをもとにモデルコースを作る

・モデルコースを試走し、改善点や他アイデアなどを探る

・試走で感じたことから、モデルコースのブラッシュアップを図る

・モデルコースのお披露目イベント 【雨天のため中止】



リビングラボでできたモデルコース

北コース

1 きれいな小城の水を堪能するコース！

所要時間 約 3 時間
 走行距離 約 12 Km
 難易度 ★★☆☆☆

県外からも汲みに来るとい「清水の恵」。小城の誇る銘水を片手に、小城のきれいな水を使った羊羹・飲料水・お酒・鯉を堪能できるコースとなっています。
 美味しいものを食べたり飲んだりして、内側からきれいになれるデトックスコースです！

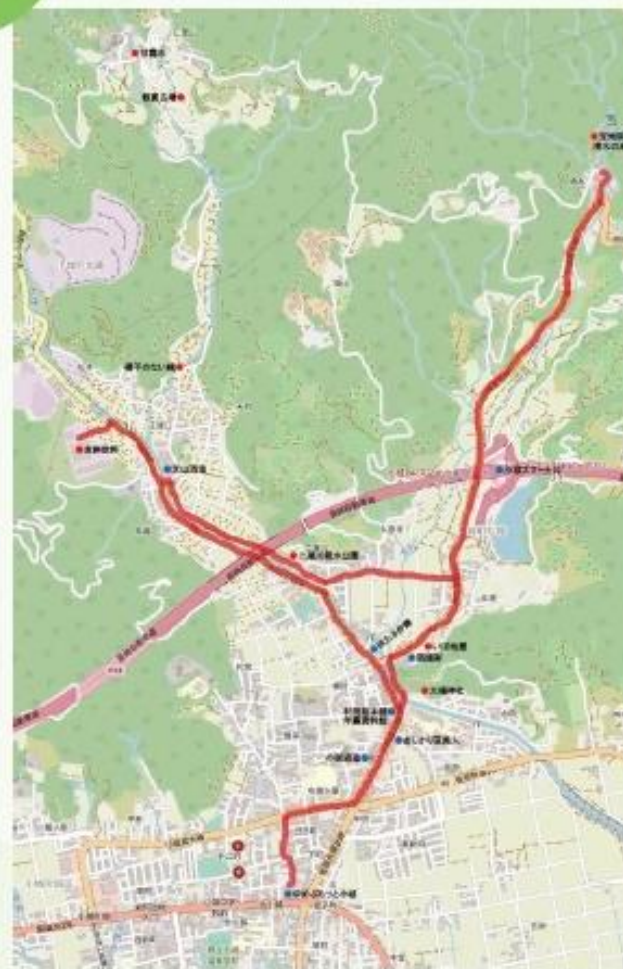
ルート

ゆめぷらっと小城	約 15 分
↓	
村岡総本舗	約 10 分
↓	
友樹飲料	約 5 分
↓	
天山酒造	約 5 分
↓	
二瀬川親水公園	約 25 分
↓	
清水の滝	約 40 分
↓ いぼ地蔵、酒舗彩、大楠神社 立ち寄り検討	
あしかり豆美人	約 5 分
↓	
ゆめぷらっと小城	



※ 途中水を汲む体験がございます。マイボトルをご持参ください。
 ※ 動きやすい服装、防寒対策は各自でご準備をお願いいたします。
 ※ 手足が冷えることが予想されますので、手袋などをご用意ください。
 ※ 休憩先の物品購入は各自ご負担となります。ご了承ください。

坂を登り切ったら、爽快感！
 足腰が鍛えられますよ♪



リビングラボでできたモデルコース

南コース

2

そーかい！ 360°空！堪能コース

所要時間 約 3 時間
走行距離 約 22 Km
難易度 ★★☆☆☆

距離はあるけど、平坦な
コースでラックラック♪

南は有明海の干潟が望める平坦なコース。のどかな風景を眺めながら気ままに周遊できるコースとなっています。とにかく空が広い！有明海の干潟、夕陽、干潟から望む天山を見て心が洗われ、温泉ですべてを洗い流す、リフレッシュができるコースです！

ルート

健康スポーツセンター「アイル」	ⓘ	
↓		約 15 分
沖神社		
↓		約 10 分
あしぱる ⓘ		
↓		約 30 分
海遊ふれあいパーク		
↓		約 2 分
ムツゴロウトイレ ⓘ		
↓		約 5 分
住之江橋		
↓		約 5 分
café superb ⓘ		
↓		約 40 分
健康スポーツセンター「アイル」	ⓘ	



※動きやすい服装、防寒対策は各自でご準備をお願いいたします。
※手足が冷えることが予想されますので、手袋などをご用意ください。
※温泉は有料です。タオル貸し出しは有料行なっております。足湯体験は無料でご利用いただけます。
※休憩先の物品購入は各自ご負担となります。ご了承ください。

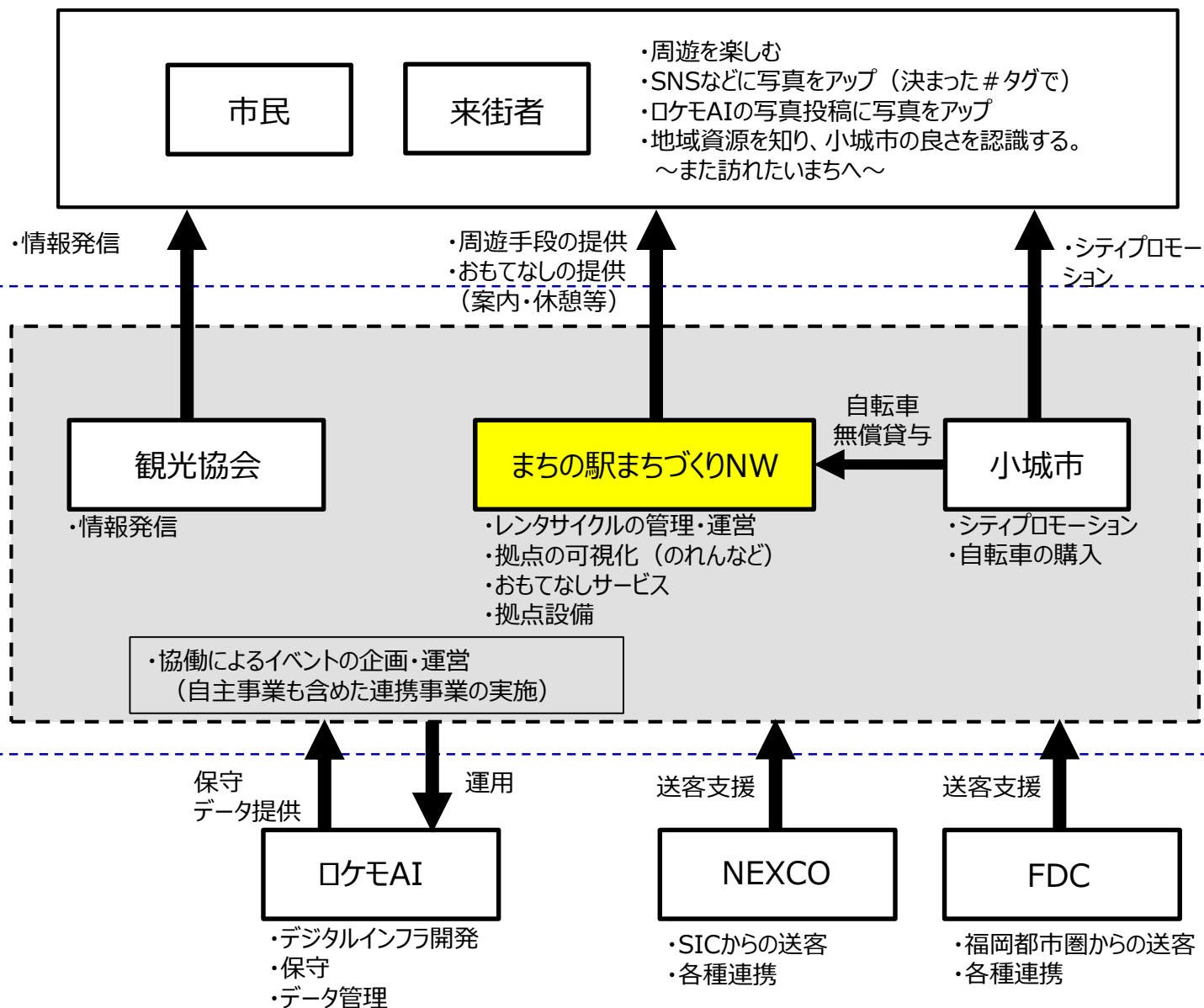


【運用体制】

ユーザー

ユーザーにサービス
提供する担い手

サービス提供者と連携
するサポート役



令和5年度

■ サイクルツーリズムPR動画、おぎポタリングMAP（サイクルマップ）の作成

- コンテンツ周知のための動画を作成し、情報発信を行う
- 市民共創の取り組み継続のため、ミニリビングラボを開催しサイクルマップを作成

【動画の作成】

公開先：YouTube（小城リビングラボプロジェクト）
 内容：リビングラボにより生まれたモデルコースを実際に
 自転車で周遊し紹介する



小城リビングラボプロジェクト

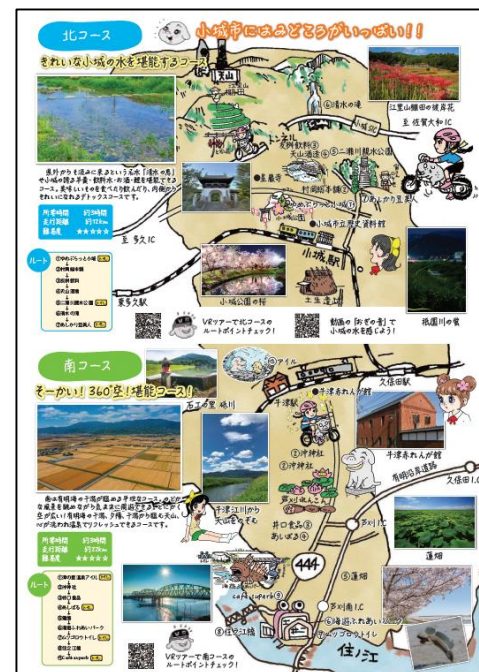
@user-qm7xf1ed9l・チャンネル登録者数 157人・56本の動画

小城市では市民と地元企業が「共創」し市の新しいお土産を開発するリビングラボプロジェクト

チャンネル登録

【ミニリビングラボの開催】

開催日：令和5年11月21日
 ワークテーマ：サイクルマップのアイデア
 出し



サイクルイベント 佐賀県小城市の魅力は 体験しに任せて！



佐賀県小城市では、市民の皆さまと「市内の観光資源など自転車と周遊し、おもてなしを体験するモデルコース」を作りました。その活動に先駆け、サイクルイベントのモニターツアーを開催致します。

のどかな風景を楽しみながら、小城の歴史や文化に触れ、地域の方との交流を楽しみ、小城の魅力を存分に体験してみませんか。ご参加お待ちしております。

▶ **日時** 11月12日(日) 10:00～12:30 (受付9:30～)

▶ **集合場所** 小城市健康スポーツセンター「アイル」

▶ **申込方法** 申込フォーム、電話、メールよりご応募ください。

▶ **定員** 10名 ※先着順とさせていただきます。

▶ **参加費** 無料 ※休憩先での物品などの購入は各自ご負担となりますのでご了承ください。



申込フォーム

ogi_pottering

佐賀県小城市サイクルイベント情報などInstagramでも発信しています。この機会に、ぜひご覧ください！！

問合せ先 小城市役所総合戦略課
TEL:0952-37-6110 mail:sogosenryaku@city.ogi.lg.jp



■サイクルイベント

日程：令和5年11月12日（日）10:00～12:30

参加者：7名

内容：小城市内でサイクルツーリズムを定着させていくイベントとして開催。市内では、エコフェスタなどのイベントも開催されており、イベント会場や魅力的なスポットを周遊し、小城の魅力・おもてなしを体感。



イベントの様子



試乗会

■電動アシスト自転車試乗会

開催日：令和5年11月12日（日）10:00～15:00

内容：地域イベント「エコフェスタ」会場に電動アシスト自転車の試乗ができるブースを出展。市民のサイクルツーリズムへの理解促進と、関心を促す取り組みを行った。

■ 出発式&トークイベントの開催

- フットボールセンターオープンと同時に、県内外へメディアを通じて大きくPR。官民連携の取り組みを周知した。
- トークイベントでは、「自転車とまちづくり」をテーマに自転車が持つ可能性に言及し、今後の自転車を活用したまちづくりの機運醸成を図った



●1月13日
佐賀新聞掲載

●1月6日
佐賀テレビにて放映

【トークイベント】

ゲスト：Sparkle Oita Racing Team

黒枝 美樹 監督

特別ゲストを招き、自転車を活用したまちづくりにアドバイスをいただいた。



■サイクルイベント

日程：令和6年3月30日（土）10:30～15:00

参加者：9名

内容：リビングラボ南コースをベースに季節を取り入れた体験イベントを開催。

※参加者は市内外問わず、参加費を要する実証実験を兼ねたイベントを実施。



KPI進捗管理

			R3年度 (R3年4月1日～R4年3月31日)	R4年度 (R4年4月1日～R5年3月31日)	R5年度 (R5年4月1日～R6年3月31日)
			1年目	2年目	3年目
事業費(千円)			5,936	8,031	4,109
うち地方創生推進交付金(千円)			2,974	3,876	1,925
実施内容			・協議会の設立 ・リビングラボの手法を用いたワークショップ	・リビングラボの手法を用いたワークショップ ・試走会 ・お披露目イベント(雨のため中止)	・自走に向けた体制づくり ・サイクルイベント(11月、3月) ・小城式サイクルツーリズム出発式、トークイベント ・ミニリビングラボ(サイクルMAP)
1	市内での新規出店数	目標値	1	4	9
		実績値	3	10	14
2	サイクルツーリズムイベントの延べ参加者数	目標値	0	50	150
		実績値	0	0	21
3	おもてなし協力店舗の数	目標値	3	12	20
		実績値	3	21	21
4	小城スマートインターチェンジ利用車数(台/日)	目標値	1,241	1,268	1,295
		実績値	1,136	1,377	1,517

参考(令和6年度の取組み)

■地域おこし協力隊の導入

着任日：令和6年11月1日

人数：1人

活動のミッション：ポタリングを通して、小城を好きになる方・関係人口を増やす

活動内容：①イベントの企画・開催

②まちの駅ネットワークや地域の人との交流や連携

③利用促進、認知度拡大に関することやイベント情報をSNS等で発信

3年間の活動イメージ

《1年目》小城市を「知る・慣れる」

《2年目》イベントの企画など利用
促進・認知度拡大を図る

《3年目》自走の仕組づくり

